



いわて八幡平 白銀国体

白銀に 映えるみんなの 夢・未来



TEAM FUKUOKA NEWS 2023

福岡県選手団サポートニュース R5.02.20 Vol.2

特別国民体育大会冬季大会スキー競技会 ～いわて八幡平 白銀国体～

特別国民体育大会冬季大会スキー競技会が、岩手県八幡平市において開催された。クロスカンントリー（クラシカル）成年男子C・成年女子B、ジャイアントスラローム少年男子に本県選手団が出場した。

クロスカンントリー(クラシカル)成年男女、厳しいコンディションの中でも、力を出し切る滑り!!!

田山クロスカンントリーコース（八幡平市）にて行われているクロスカンントリー競技。本県選手が出場する成年男子C及び成年女子は、5km コースのタイムを競い合う競技である。今大会は、最初の2kmが登りという非常に過酷なコースに加え、前日の天候の影響で、溶けた雪の上に新雪が積もるといった厳しいコースコンディションであった。そのような状況を想定したトレーニングを積んできた成果もあり、出場した本県選手団3名は、それぞれ力を出し切って全員完走した。

残念ながら上位入賞は果たせなかったが、選手は次回大会に向けて気持ちを切り替え、前を向いていた。

山岸選手(成年男子C)のコメント

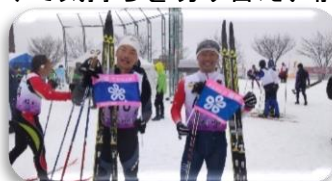
10度目の出場となる今大会では、練習の成果を発揮することができたが、順位はまだまだ納得できるものではなかった。次年度に向けて頑張りたい。

梅津選手(成年男子C)のコメント

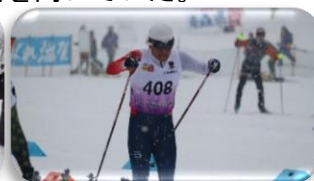
雪の状況が厳しく、難しいレース展開となったが、その中でもやれることはやった。来年は順位を一つでも上げたい。

石田選手(成年女子B)のコメント

今日は100%の力を発揮することができた。また次年度も頑張りたい。応援、サポートありがとうございました。



山岸選手(左) 梅津選手(右)



競技中の様子1



石田選手



競技中の様子2

ジャイアントスラローム少年男子、強風吹き荒れる中、懸命な滑走!!!

安比高原スキー場（八幡平市）にて、ジャイアントスラローム少年男子が行われた。昨日までの穏やかな天候から一変し、強風が吹き荒れ、気温がマイナス5度という過酷な状況となった。また、強風の影響で、急きょスタート位置が変更になり、距離が短くなった分スタートダッシュがポイントになるレースとなった。そのような厳しい状況の中でも、出場した本県選手団3名は懸命に滑走し、完走した。

残念ながら上位入賞は果たせなかったが、コース変更や荒天への対応など、今大会を通じて得た経験は、次年度以降に必ず繋がると思われる。がんばれ！福岡！！

古江選手のコメント

レース途中で転倒してしまい、あまりいい結果を残すことができなかった、来年はベストを出せるよう頑張りたい。

上杉選手のコメント

雪が柔らかく、足を取られ遅れたところがあったが、次のターンで早く切り返すなどして対応できた。

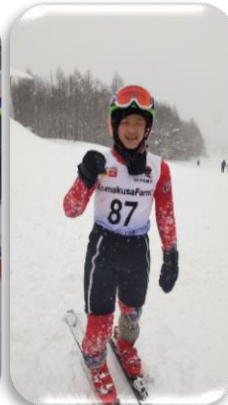
来年も頑張りたい。

末武選手のコメント

スタート位置が変わったことは、自分にとってはプラスの要因と思っていたが、結果に繋がられなかった。メンタルを強化し、来年また頑張りたい。



古江選手



上杉選手



末武選手